

問い: MDGs達成に向けて日本のODAの課題は何か？(3分以内)

- 1) 世論: 不況期ほど内向き志向。  
ODAへの偏見(PCI汚職等も影響)。  
選挙区の声はODAに冷たい。
- 2) 財政: 全般的な予算削減傾向。  
強い政治的リーダーシップが必要。
- 3) 体制: 非効率な官僚的組織(外務省、JICA)  
専門性の低い政策形成者(外務省)

# 問い: 課題を克服するためにどのような 政策・実施体制の変革が必要か? (1)

## 1) 教育(開発教育)や啓発活動の変革

そもそも「顔の見える援助」は望ましいか?

慈善アプローチから脱却: 協力隊イメージでいいのか?

本質的理解を深める広報: 途上国の現状、地球環境

相互依存: “鎖国的マインドの貿易大国”でいいのか?

## 2) 官から民へ、軍から民へのシフト

JICAの民業圧迫(青年協力隊、寄付金集め)

NGOが活動しやすい環境づくり

「友愛ボート」的な自衛隊活用の高コスト・低持続性

問い: 課題を克服するためにどのような  
政策・実施体制の変革が必要か? (2)

- 3) 短期的には、民間人材登用: 外務省のNGO大使  
やスタッフ職、JICA理事長はじめ幹部
- 4) 長期的には、国際協力省の創設: 外務省の専門性  
の低さ、JICAの解体とセットで検討
- 5) NGO全体の信頼性向上: 民営の認証組織の設立  
相互評価(ピアレビュー)による業務改善  
悪質な似非NGOの排除(NGOが自ら対処)  
小さなNGOの資金調達力アップ